

# 大型クラゲ情報

青森県農林水産部水産局水産振興課  
八戸・むつ・鱒ヶ沢水産事務所  
青森地方水産業改良普及所  
(地独)青森県産業技術センター  
水産総合研究所

## 津軽海峡、太平洋海域で減少傾向。依然多いところでは1,000個以上の入網

### (1) 県内の出現状況(水産振興課・各水産事務所・普及所調べ、12月16日現在)

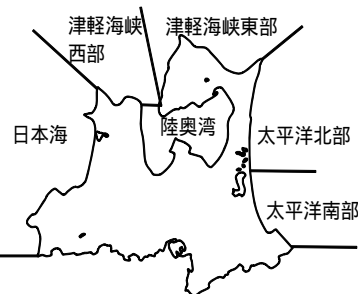
- ・県内各海域の定置網等への入網状況は下表のとおり。
- ・日本海では、深浦町全域で日によって差はありますが、1,000個を超える入網が続いています。
- ・太平洋北部では1,000個を超える入網、太平洋南部では1,000個の入網が続いています。
- ・津軽海峡東部でもまとまった入網が続いております。
- ・傘の大きさは県内全域で30cmから150cmと幅があります。日本海では大型クラゲは色合いを失い、縮んで堅くなった個体が多く見られていますが、依然として活力のある個体も少なからず確認されています。
- ・津軽海峡東部、太平洋海域では減少傾向、日本海で横ばいとなっています。また、ほとんどの海域で依然として1,000個以上の入網が続いており、波浪等により急増することも考えられますので、各海域とも注意が必要です。

表 大型クラゲの出現状況(定置網等の1ヶ統あたりの入網数)

日/海域	日本海	海峡東部	太平洋北部	太平洋南部
12月10日	200~1,000以上	5~73	200~1,000以上	1,000
12月11日	300~1,000以上	15~32	255~1,000	
12月12日	600~1,000	-	1,000以上	
12月13日	500~1,000	51~238	-	1,000
12月14日	600~1,000以上	40~186	100~1,000	
12月15日	-	15	500~1,000	
12月16日	-	-	-	

「-(ハイフン)」は時化等により操業なし、又は漁協調査中を表す。

陸奥湾(湾口部): 12/10 1,000以上、12/11 600~1,000



### (2) 全国の出現状況(漁業情報サービスセンター(JAFIC)調べ、12月17日現在)

- ・日本海側では、島根・鳥取、若狭湾周辺、富山湾、秋田県の沿岸部で定置網等に1,000個以上の入網が続いていますが、山陰、中部日本海は1000個を越える報告が全般に減少しつつあります。
- ・太平洋側では、岩手県で定置網等に1,000個以上の入網が続いています。

### (3) 駆除の状況(青森県、県漁連、青森県定置漁業協会 12月17日現在)

- ・深浦町、六ヶ所村、東通村等の定置網で引き続き駆除を実施しています。